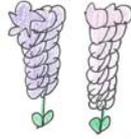


みんなの らいふ



前橋市自立支援協議会広報

みんなのらいふ 第10号

発行日 平成28年1月1日

題字：廣瀬 智美 様（前橋市手をつなぐ育成会）

発行元：前橋市自立支援協議会

お問い合わせ先：

前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会

広報啓発部会 事務局

電話027-220-5713 Fax027-223-8856

ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/42/125/139/p002057.html>

みんなのアーツ（作品紹介）



【題名】花

【作者】黒田 保二さん
水彩画

題字・作品募集

本誌に掲載する題字や作品（イラスト、挿絵等）を募集しています。あなたの作品で本誌に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局（連絡先は表紙に記載してあります）へお気軽にお問い合わせください。

就労支援部会より 「企業と福祉の情報交換会」を開催しました

前橋市自立支援協議会就労支援部会では、10月21日(水)に「企業と福祉の情報交換会」を開催しました。今回の情報交換会は、障害者雇用に関する情報交換の機会を設けることで障害者雇用の促進を図ることを目的とし、市

内企業の人事担当者等と市内就労移行支援事業所の支援員等を対象に実施しました。当日は企業と就労移行支援事業所あわせて22事業所にご参加をいただき、大変有意義なものとなりました。

<障害者雇用について>

障害福祉課より

「前橋市自立支援協議会と障害福祉サービス(就労系)について」
自立支援協議会の概要、就労支援部会の位置付けについて説明。また、障害福祉サービスとして、就労移行支援、就労継続支援A型・B型が設置されていることを説明。

ハローワーク前橋より

「障害者雇用のしくみと雇用の現状について」
企業における障害者雇用の意義と義務、障害者雇用率のカウント方法、障害者雇用率未達成企業に対する指導の流れ、障害者雇用納付金制度等について説明。

群馬県労働政策課より

「障害者雇用の事例や就労の様子を紹介」(DVD視聴)
障害者雇用の具体的なイメージを持ってもらうため、群馬県が作成した業種別25社のDVDのうち食品会社と病院を例に挙げて、障害者雇用の取り組みや障害者の業務内容等を紹介。

<事例発表>

「就労移行支援事業所の利用を経て、関係機関がかかわることにより、一般就労に至った実際の事例」を元に、各関係機関によるアプローチの仕方やそこの工夫を振り返っていただきました。今回の成功事例は、各関係機関がうまく連携し企業側も障害者雇用に積極的に動いたことが要因の一つであるとの考察がされました。最後に、ハローワーク前橋、ワークセンターまえばし、障害者職業センターに相談があればお互い協力する体制になっているので、企業側も気軽に相談してほしいとの言葉をいただきました。



<意見交換会>

4つのグループに分かれて、障害者雇用に対する不安、障害者雇用の体験談、企業が求めている人材などについて、意見交換を実施しました。講評では、「今回の参加企業の方は、法定雇用率未達成だったり、これから新たに採用する意欲があって参加されたと思うので、今回の企業と福祉の情報交換会を参考にして、障害者の雇用に繋げていただければと思う。就労移行支援事業所の方は、企業の方の貴重な意見を聞いたと思うので、今後の支援に生かしていただきたい」との言葉をいただきました。



「第4回 みんなのフェスタ」を開催します

前橋市自立支援協議会では、仕事や学業のかたわら、音楽やダンス、制作活動等を頑張っている障害児や障害者のみなさんによる発表会、「第4回 みんなのフェスタ」を今年も開催します。合唱、演奏、ダンス、作品展示など、盛りだくさんの内容となっています。一人ひとり

が、日頃の練習の成果を存分に発揮し、一生懸命パフォーマンスする姿をぜひご覧ください。そのひたむきな姿に、きっと心を動かされることでしょう。

みなさまのご来場をお待ちしております。

【開催日時】

平成28年1月31日(日)

午後1時30分～3時30分(開場 午後1時)

【会場】

前橋市総合福祉会館2階 多目的ホール

(前橋市日吉町2-17-10)

【参加団体】

<ステージ>

つゆ草和太鼓愛好会 ～和太鼓演奏～

わーくはうすすてっぷ ～合唱～

サムライローズ (ゲスト)～歌～

群馬大学付属特別支援学校 ～八木節～

前橋市立第一保育所 ～歌・踊り～

<アート展>

各団体から、様々な作品が出展されます！

<みんなの店(1階)>

パン・クッキー・雑貨などを販売します！

<その他>

前橋市マスコットキャラクター

「ころとん」も登場します！



<入場について>

事前のお申込みは不要です。

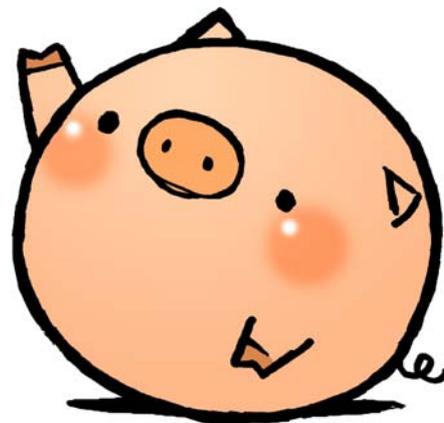
直接会場へお越しください。

(入場無料、入退場自由)

<発表中の通訳について>

ステージ上で手話通訳と要約筆記を行います。

「ころとん」も応援に行くころ～♪



みなさまのご来場をお待ちしております！

マイタク（でまんど相乗りタクシー）運行開始！

1月23日（土）より、マイタク（でまんど相乗りタクシー）が全市域を対象に運行が開始されます。下記の登録条件を満たした方は、全市域でご利用できるようになります。ご利用いただくには事前登録が必要です。各支所、各市民サービスセンター等で利用登録証交付申請書を配布しております。

【登録条件】

A：年齢75歳以上の方、B：年齢65歳以上で運転免許証をお持ちでない方、C：いずれかの該当者（身体障害者、知的障害者、精神障害者、発達障害者、要介護・要支援認定者、難病患者・小児慢性特定疾

病患者、妊産婦）、D：運転免許証を自主返納した方（運転免許証失効者は対象外）

【支援内容】

登録者が相乗り乗車した場合

1人1乗車につき、最大500円を支援

登録者が1人で乗車した場合

タクシー運賃の半額を支援（ただし、1運行1,000円を上限とします）

付添い人も同乗できますが、支援の対象外となります。

【問合せ先】027-898-5939 前橋市交通政策課

誰でも使いやすい新感覚カッター（ユニバーサルデザインの紹介）

全ての人にやさしいマウス型カッターの紹介です。使い方はとっても簡単！本体上部に付いているボタンを押して、サッとそのまま引くだけ。マウス型の本体を滑らせることで自由な形に切ることができ、しかも通常のカッターに比べて刃が出ないので誰でも安心安全に使えます。

何気なく私たちが使っているものでもデザインを変えるだけでこんなにも使いやすいくなるのですね！



これなあ～に？



皆さんはヤマト運輸のご不在連絡票に切り込みがあることをご存知ですか？実はこのご不在連絡票には、上部両端に猫の耳の形をした切り込みがあります。これは目の不自由な方にヤマト運輸が配達に来たことを知らせるための配慮なのです。

時を遡ること1997年。目の不自由な方がご不在連絡票の存在に気が付かず荷物を受け取れなかったということがあったそうです。その後、試行錯誤して数多くのサンプルを作成し、その中から両端に切り込みを入れる形が目の不自由な方にとって一番分かりやすいということとなり、現在の形になったそうです。

普段、何気なく目にするご不在連絡票にも、目の不自由な方への企業の配慮が隠されていました。

普段、何気なく目にするものには実は・・・

編集後記

本誌の「これなあ～に？」「ユニバーサルデザインの紹介」が好評です。福祉施設やコミュニティセンターなどで「なるほどね～知らなかった」「感心した」といった数多くのご意見・ご感想をいただいています。私もついつい家族や友人に、このコーナーの情報を自分で知り得たかのよ

うに自慢げに伝えてしまうこともあります・・・。物知りにもなれるこのコーナーをきっかけに『みんなのらいいふ』を手取る人がもっともっと増えることを願いながら、お役に立てる情報を今度は私自身で探し、伝えていければと思っています。